

# デジタル硝酸/SACセンサ Viomax CAS51D

浄水/廃水処理およびユーティリティアプリケーションでの硝酸/SAC測定用Memosensテクノロジー搭載光学式センサ



詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

[www.jp.endress.com/CAS51D](http://www.jp.endress.com/CAS51D)

## 利点:

- 優れたコストパフォーマンス：操作が容易で測定に化学薬品を使用しないため、安全で環境にやさしく、運転コストを削減します。
- 極めて迅速な応答時間：センサの測定値が信頼性の高いリアルタイムのプロセス情報を提供します。
- 設定が容易：センサは工場出荷時に校正されています。
- プラントの自動運転が可能：インテリジェントな設計と自動エア洗浄機能により、可用性を最大限に高めメンテナンスの手間を最小化します。
- 開放型水槽に完全対応：Flexdip CYH112ホルダとCYA112浸漬パイプを組み合わせることにより、迅速かつ柔軟にセンサを設置できます。
- 配管に完全対応：様々な流通ホルダが用意されているためプラントへの組込みが容易です。

## 仕様一覧

- **測定範囲** 0.01~20 mg/l / 0.1~50 mg/l NO<sub>3</sub>-N 0.04~80 mg/l / 0.4~200 mg/l NO<sub>3</sub> 0.1~50 l/m / 0.5~250 l/m / 1.5~700 l/m SAC 0.15~75 mg/l / 0.75~370 mg/l / 2.5~1000 mg/l COD (254 nm) 0.06~30 mg/l / 0.3~150 mg/l / 0.9~410 mg/l TOC (254 nm)
- **プロセス温度** 5~50 °C (41~120 °F)

**アプリケーション:** Viomax CAS51Dは、さまざまなプロセス条件で自動運転を可能にする高性能センサです。プロセスに浸漬して測定できます。独自の設計により優れた堅牢性を備え、自動洗浄機能によりメンテナンスを簡素化できます。CAS51Dは、Memosensデジタル

テクノロジーにより、プロセスとデータの整合性を最大限に高めるとともに、操作も容易です。Viomax CAS51Dはラボでの校正が可能で、メンテナンス予測を容易にします。

## 機能と仕様

### アナライザー

#### 測定原理

UVフォトメータ

#### 特性

プロセス内浸漬、サンプル及びフローセル付 抽出物  
硝酸およびSAC用 光学式光度計センサ

#### サイズ

388/394 mm x 40 mm (バージョンに応じて異なる)

#### 構造

40 mmセンサ、ステンレスSUS 316L相当

#### プロセス温度

5~50 °C (41~120 °F)

#### 周囲温度

-20~+60 °C (-4~+140 °F)

#### 特徴

G1、NPT3/4

IP68 (60日間で水柱1m/3.3ft、1N KCl)

#### アプリケーション

飲用水、バイオ廃水プロセス、下水処理場の放流水  
地表水の監視

アナライザー

測定範囲

0.01~20 mg/l / 0.1~50 mg/l NO<sub>3</sub>-N

0.04~80 mg/l / 0.4~200 mg/l NO<sub>3</sub>

0.1~50 l/m / 0.5~250 l/m / 1.5~700 l/m SAC

0.15~75 mg/l / 0.75~370 mg/l / 2.5~1000 mg/l COD (254 nm)

0.06~30 mg/l / 0.3~150 mg/l / 0.9~410 mg/l TOC (254 nm)

---

詳細情報 [www.jp.endress.com/CAS51D](http://www.jp.endress.com/CAS51D)